



行人台エディブルガーデン通信 EDIBLE GARDEN

Vol.
3

エディブルウェイツアー レポート

7月5日（土）、行人台エディブルガーデン活動の一環として、「食べられる景観」の先進事例である松戸地区の「EDIBLE WAY（エディブルウェイ）」の視察ツアーを開催しました。

食べられる景観とエディブルウェイのあゆみ

小金市民センターで「食べられる景観」や「エディブルウェイ」、そしてまちのプランターの取組について、エディブルウェイ代表・江口より活動の背景やこれまでの取り組みを紹介しました。

エディブルウェイまちのプランター

バスで松戸地区へ！2024年度からエディブルウェイがみどりと花の課との協働事業として進める「まちのプランター」を視察。11個ある歩道のプランターには、野菜・花・ハーブが寄せ植えしてあります。活動の説明をして、ひとつずつのプランターを紹介しました。

バスの中でディスカッションタイム

往復のバス内では、Q&Aタイムを実施。行人台の活動に向けて、育ててみたい植物のアイデアや、活動を進める上での課題・懸念についても活発にディスカッションが進み、特に「地域との関係づくりの大切さ」について多くの示唆が得られる場となりました。

いよいよ10月からは、プランづくりワークショップがスタートします。地域のみどりを一緒に育てていきましょう！



バス車内でも話が弾む

熱心に耳を傾ける参加者の皆さん



植物の植え方や管理・活用について解説



暑い中ご参加ありがとうございました！

次回予告 アイデアを出し合うワークショップが始まります！

行人台エディブルガーデン（仮称）に植える植物や活用方法をみなさんと話し合います！ぜひご参加ください！詳細は8月末頃告知します！

【日程】

- * 10月4日（土）午前
- * 1月25日（日）午前
- * 3月22日（日）午前

ハーブを育てたい！

どの野菜を植える？

こんな花を育ててみたい

アイデアをお寄せください

果樹もいいね！



これまでの瓦版はこちら▼



「行人台エディブルガーデン（仮称）」の活動は、北小金地区で進められている「北小金周辺都市再整備計画事業」の一環「行人台緑地整備事業」として実施されます。
担当課：松戸市みどりと花の課・企画運営協力：一般社団法人生活と園藝舎



みどりをはぐくむ
明日のために

©Expo 2027